

省エネルギー法に基づく エネルギー 管理標準		エレベーター 管理標準		玉島市民交流センター	
				管理番号	9
				ページ	1
1、目的 この管理標準は、省エネルギー法第5条並びに告示「判断基準」に基づき運転管理、計測管理、計測記録、保守点検を適切に行い、エネルギーの使用の合理化を図ることを目的とする。					
2、適用範囲 倉敷市玉島市民交流センターに設置されたエレベーターに適用する。 (交流棟 1台・体育棟 1台)					
項目	内 容			管理基準	参照文書
運 転 管 理	1、開館時に交流棟・体育棟のエレベーターは、始業点検時に運転開始を行う。 閉館時の終業時に運転を停止する。 2、事務所のエレベーター監視盤により、異常監視を行う。 3、リモート監視(メーカー)により、異常監視を行う。				「エレベーター 管理要領」
計 測 管 理					
保 守 点 検	1、警備スタッフが開館前の解錠に併せ日常点検を行う。 2、リモートメンテナンス・現地点検は、JFE西日本サービス(株)経由三菱ビル テクノサービスに委託する。 毎月「エレベーター作業報告書」、「エレベーターリモート点検報告書」			1回/日 1回/月 リモート監視は常時	「昇降機日 常点検表」 「エレベーター 作業報告書」 「リモート点検 報告書」
新 設 措 置	1、省エネ型機器を採用する。				

制定：平成25年 2月 1日

改訂：平成26年 2月 1日